

ゲートキーパーの直接、ルーテッドおよびプロキシモードは何を意味しますか。

目次

[概要](#)

[ゲートキーパーの直接、ルーテッドおよびプロキシモードは何を意味しますか。](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence IP VCR 2210、Cisco TelePresence VCR MSE 8220、Cisco TelePresence ISDN GW 3241、Cisco TelePresence ISDN GW MSE 8321、Cisco TelePresence IP GW 3510 シリーズ、Cisco TelePresence MCU 4505、Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. ゲートキーパーの直接、ルーテッドおよびプロキシモードは何を意味しますか。

A. H.323 ゲートキーパーが操作できる 4 つまでのモードがあります; すべてのゲートキーパーはすべてのモードで操作できません。どんなモードをサポートするか調べるためにゲートキーパーの手動をチェックして下さい。

ダイレクトモード

これはゲートキーパーが行動する住所録より少しもつととして最も簡単なゲートキーパーモードです。コールを作るためにエンドポイントがゲートキーパーから権限を受け取った、E.164 アドレス変換を受け取った後、ゲートキーパーはコールのそれ以上の役割を果しません。

ほぼすべてのゲートキーパーはこのモードをサポートします。TANDBERG Codian 製品の組み込みゲートキーパーはこのモードだけ使用します。

H.225 経路選択済みモード

H.225 経路選択済みモードでダイレクトモードゲートキーパーの機能を、1 つはコールの設定に関連した H.225 メッセージのためのプロキシとして行うことと同様、機能します。これはゲートキーパーが呼び出しで使われる帯域幅全体を制御することを可能にします。

多くのゲートキーパーはこのモードをサポートします。Radvision ECS は経路選択済みモードとして Q.931 経路選択済みモードおよび Polycom PathNavigator としてそれを示します。

H.245 経路選択済みモード

H.245 経路選択済みモードのゲートキーパーは H.225 経路選択済みモードでゲートキーパーの

機能を行いますが、メディア制御に関連した H.245 メッセージのためのプロキシとして機能することをまた。メディア パケットだけエンドポイントの間で直接通ります。H.225 の利点に加えてモードをルーティングしました、これはゲートキーパーがコールで使用中のビデオおよび音声コーデックを制御し、フロー制御を実装されることを可能にします。

TANDBERG VCS および Tandberg Gatekeeper は経路選択済み モードとしてこれを示します。

完全なプロキシモード

完全なプロキシモードのゲートキーパーはすべてのセットアップ、制御およびメディア パケットをルーティングします。これはエンドポイントが識別各他を検出できない提供し、ファイアウォール走査に使用することができますのでセキュリティ利点を。多くのゲートキーパーが必要な処理の量によるこのモードをサポートしません。

TANDBERG VCS 相互に作用したモードはコールが H.323 デバイスと SIP 関係者の間でなされるようにします。このシナリオでは、それは完全なプロキシモードで動作します。TANDBERG VCS か Tandberg Gatekeeper が H.460 ファイアウォール横断を行えば同様に、完全なプロキシモードを使用します; いずれにしてもコールは走査ライセンスを必要とします。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)